

お茶ログ

茶道裏千家淡交会

石川青年部

第8号 2017年2月



利休居士道歌
その道に入らんと思ふ心こそ
我身ながらの師匠なりけれ
ことば

青年部綱領
われわれ茶道を愛好する青年
としての自覚により淡交会の
諸活動に協力し、お茶を通じ
て良識ある近代人としての人
間形成に努め、同志的結合に
よつて結ばれた友情と情熱で
正しい地域社会発展のために
努めよう。

一、家元は親、同門は兄弟で、
共に一体であるから、誰
にあつても合掌する心を
忘れぬよう

一、道を修めなお努力みつとも、
初心を忘れぬよう

一、豊かな心で、
人々に交わり、世の中が
明るく暮らせるように

一、他人をあなどることなく、
いつも思いやりが先にた
つよう

一、他人をあなどることなく、
いつも思いやりが先にた
つよう

一、他人をあなどることなく、
いつも思いやりが先にた
つよう

よつて生かされていることを
知る茶道のよさをみんなに伝
えるよう努力しましょう。

よつて生かされていることを
知る茶道のよさをみんなに伝
えるよう努力しましょう。

よつて生かされていることを
知る茶道のよさをみんなに伝
えるよう努力しましょう。

新旧 部長挨拶



平成27年・28年度 部長 川中 隆士

皆様のおかげをもちまして、無事2年の部長任期を終えることが出来ました。

小田支部長をはじめ支部の先生方そして社中の先生方にはいつも青年部へお心配りをいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

また会員の皆様には頼りない部長を支えていただき、共に歩んだ2年間は私にとって忘れ得ぬ時間となりました。これからもより良い石川青年部になるよう精進して参ります。本当にありがとうございました。



平成29年・30年度 部長 矢口 周一郎

今期より石川青年部の部長を仰せつかる事となりました、矢口周一郎と申します。

このような大役に、正直不安が無いと言えば嘘になりますが、会員の皆様が楽しく生き生きと充実した活動が出来る組織を目指し、様々な行事に取り組んでいきたいと思っております。

何分未熟な私ですので、会員の皆様には是非お力をいただき、親先生、諸先輩の皆様には今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

子どもお茶を楽しむつどい

いしかわ子ども交流センターにて来館した子どもたちにお茶を身近に感じてもらおうと、毎回季節の趣向を取り入れながら、お茶に親しんでいただいています。

8月21日(日) 参加者数86名 (内会員8名)

前回ご好評いただいた、ペアになりお互いにお茶を点て合う
体験をしていただきました。



茶筅ふり体験は親御さんからも好評でした



小さな手で一生懸命に点ててくれました

10月16日(日) 参加者数95名 (内会員13名)

“ハロウィーン”用のぬり絵を完成してもらい、その後席入りしていただきました。



12月18日(日) 参加者数91名 (内会員11名)

“クリスマス”をテーマに折り紙やシールを使ってオリジナルのポストカードを子どもたちと作成しました。



お菓子を紙コップに入れツリーの飾りに大変身!

会員茶会～納涼茶会～

7月24日(日)【みおやの里】 参加者数53名(内会員51名)

今年の会員茶会は、天の川をイメージした設えの中、星の間・河の間とそれぞれ分かれ薄茶と冷茶をいただきました。



茶会委員がこの日のために制作した珠洲焼の菓子器



茶会委員手製による寒氷やせんべいなど様々な干菓子



今回の会員茶会は、青年部活動に興味を持っていただく試みとして、青年部入会対象者も来ていただけるようにしました。楽しんでいただいたかな。



茶会委員会 佐竹 美香

会員の方をおもてなしするお茶会に初めて参加させて頂きました。緊張感と安心感と両方ありましたが、なにより心を込めたことを喜んでくれるかなというわくわく感がとても大きかったように思います。相手のお顔を思い浮かべながら、楽しんでもらえるようにとアイディアを出し合い、細かなことにも気を配って...。

準備の段階から先輩の方々に教わることばかりで、とても有意義な時間を過ごせました。個人的にあの時間のおかげで少し女子力が上がったような気がしています(笑)

当日はあっという間でしたが、おかげさまで無事終わりました。ありがとうございました。

白山登山・室堂呈茶

8月7日(日)～8日(月)【白山室堂広場】 参加者数214名(内会員7名)

白山の室堂にて、登山者の皆さんに一息ついていただき、疲れを癒してもらいました。



毎年の室堂呈茶は登山者に大人気！



山の天気は変わりやすいといわれますが思わず雨で室内へ移動しお点前をしました



教養講座

第2回教養講座 奈良・大阪一泊二日研修旅行 9月3日(土)～4日(日) 参加者9名

一日目：奈良県生駒市の竹茗堂左文・堂主 久保左文氏による高山茶筅の歴史と制作工程の講義を受け、その後茶筅の糸かけ(上編み)の体験。



二日目：大阪府堺市さかい利晶の杜にて国宝「待庵」の創建当初を復元した「さかい待庵」を見学し、同館内の千利休茶の湯館にて千利休の生涯、堺市との関わりを学ぶ。



総務委員会 岡谷 博恵

一日目は竹茗堂久保左文先生の工房にて茶筅の歴史や制作工程の説明を受け、その後茶筅に糸をかける工程に挑戦！細かい隙間に2本の糸を交互にかけていくのは、難しい...段々とみんな無言に。かけ終わったら茶筅をきれいに整えていただき完成です。とてもいい記念になりました。

二日目はさかい利晶の杜へ行き復元した二畳の茶室を見学しました。二畳の部屋の隣の人との距離感が意外と詰合したりするのには良さそうな気がしました。その後立札席で呈茶があり、おいしいお菓子とお茶をいただきました。二日間の研修旅行は、日帰りとまた違ってゆっくり見学できたりすることや、皆と楽しく語り合いながら学ぶことができて良かったです。またこのような研修旅行があることを期待します。ありがとうございました。



交互に交互に～と真剣そのものです

職人の技術に触れ、お道具に対する意識も変わります



この館では専用の着衣に着替え見学します



この日は武者小路千家のお点前でお茶をいただきました

石川青年部茶会～一茶会～

9月18日(日) 【松原山 正願寺】 参加者数98名 (内会員30名)

3月に青年部発足50周年記念大会を終え、また新たな気持ちで一から始めようとテーマを「一茶会」としました。奥能登地区では初めての青年部茶会を輪島市金蔵町の正願寺で行いました。濃茶席、薄茶席ではそれぞれ別々の地元の名水を使い、日頃お世話になっている先生方やOBの方々をお招きました。



会員全員が亀のようにしっかりと踏みしめて進んでいくように、また鶴のように大空へ羽ばたいていくようにと、廊下に会員と同じ数の鶴と亀の折り紙を並べました。



一茶会は誘導係のおもてなし始まりました。雨の中お疲れさまでした。

濃茶席 部長 川中 隆士

石川青年部として新たな「一」歩を踏み出した今回の茶会。鶴のように羽ばたき、亀のように一歩ずつ歩んでいくという想いのもと、原点に戻る、未熟ながら今我々青年部ができる濃茶席にしようと設えや道具組をみんなで試行錯誤し、当日に臨みました。

濃茶席の床に掛けました大宗匠揮毫によります「歩々是道場」のようにこれから歩んでいく過程全てが、青年部にとっての学びの場なんだと改めて再確認できた一日となりました。



和光（吉野屋製）

濃茶席では町野町
曾々木岩倉山の水
を使用しました。

薄茶席 茶会委員会 飯田 靖子

会場となった正願寺は、歴史あるとても大きなお寺で、前日、明日来られる方々が心地良い空間でお茶をいただいてくれることを願い心を込めて茶席の畳を拭きました。

一茶会当日は、テーマの「一」を表現した一筋の光の設えに感嘆の声を聞きながら緊張の中お点前をさせていただきました。

一席一席に新たな出会いと学びと感動があり、楽しく参加させていただいたことに感謝しています。



居待月、雲（吉はし製）

薄茶席では門前町
ごわしょうど
の古和秀水を使用しました。



当日は十八夜（居待月）
床に水盤の水の中に
銀色の月を浮かべ、
ライトを当て月夜を表現しました



千代女全国俳句大会 呈茶

10月8日(土) 【千代女の里俳句館】

参加者数230名 (内会員10名)

白山市主催の「第100回千代女全国俳句大会」にて、県内外から参加された方々に呈茶をさせていただきました。



毎年恒例の呈茶ですが、来られる方にはいつも喜ばれています。美しい庭園を眺めながらのお茶は趣があり、俳句との相性は抜群ですね。

のと里山空港 呈茶

10月9日(日) 【のと里山空港】

参加者数507名 (内会員7名)

のと里山空港をご利用になる方にお茶と季節のお菓子を楽しんでいただきました。

航空祭のイベントも開催されており、多くの皆様に一服さしあげることができました。



卒業茶会

11月27日(日)【旧園邸】 参加者数47名(内参加卒業生2名)

平成28年度卒業生4名:上野谷純子、土倉友恵、米田由美、和角陽子(敬称略、五十音順)

今年度をもって青年部を卒業される先輩方へ、これまでの感謝と未永い友情の思いを込めておもてなしさせていただきました。



土倉友恵

青年部に入会して二十数年、最後の卒業茶会を催していただきありがとうございました。

茶室までの鶴の足跡は、半世紀生きてきたことを改める良い機会となりました。

卒業生として今後も応援しています。機会があったらまたご一緒させてください。



米田由美

卒業茶会ありがとうございました。気持ちがこもった素敵な茶会で感動しました。

二年間の短い活動でしたが、青年部50周年記念大会等、貴重な経験が出来ました。

これからも青年部の益々のご活躍を楽しみにしています。



鶴の足跡を辿って待合から本席へ



青年部の思い出話で盛り上がり笑顔が広がりました



飛んでいる四羽の鶴は卒業生を表しました



卒業生の干支であるウマの蹄鉄とイチョウ(吉はし製)



多くの感謝の気持ちを込めて主菓子 多謝(吉はし製)



卒業生に正客をしていただきました

宮崎寒雉ふる里茶会

11月6日(日)【明王院】(茶席)【住吉公民館】(受付・点心席)
参加者数177名(内会員18名)

明王院がある穴水町中居地区はかつて鋳物の生産で栄えた所で、釜師宮崎寒雉ゆかりの地です。茶席は当代宮崎寒雉ご夫婦が亭主をされ、青年部はお茶席や点心のお運びをお手伝いしました。



地元の山菜をふんだんに使って作られたお弁当

茶会委員会 小森 知子

穴水町中居で開催された初代寒雉を偲ぶ「宮崎寒雉ふる里茶会」のお手伝いをさせていただきました。

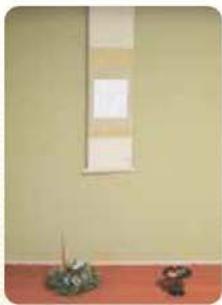
寒雉さんご自身も、地元の方々も双方このお茶会をとても大切にしているいらっしゃるのが伝わってきました。

茶席では、初代寒雉の「雲龍釜」に十代寒雉の風炉釜といった素晴らしい道具の数々を間近で拝見することができました。寒雉さんや奥様のお人柄にも触ることができ、思いの詰まったお席にかかるわるという貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

七尾月釜

12月11日(日)【寄合い込みそぎ】
参加者数80名(内会員14名)

毎月第3日曜日に流派を問わず、社中や先生個人でお釜をかけておられます。12月は石川青年部が担当させていただきました。



茶会委員会 福田 幸子

12月ということで、クリスマスの趣向で取り合わせました。

寒い雨の一日でしたが、待合ではお床にリースを飾り、能登の紅茶とショートーレンを楽しんでいました。

本席の花入れはギリシャのオブジェ、蓋置はナブキンリング。お茶碗もクリスマス柄でお運びしていてもワクワクして、温かい気持ちになるお席でした。

毎回来られているというお客様にも「楽しいお席でした」と喜んでいただき嬉しく思いました。

**副部長 川中 隆士**

これまで様々な経験をさせていただきました。矢口部長のもと、この経験を活かしより良い青年部活動になるよう尽力して参ります。

皆様には今よりも一步青年部活動に参加頂ければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

**副部長 堤 夕美香**

副部長をもう一期させていただくことになりました。来年はブロック会員大会が石川であり、今年から準備に忙しくなると思います。楽しく想い出に残る会員大会にしたいので、皆様ご協力よろしくお願い致します。

**副部長 村井 昂生**

会員の皆様が楽しく活動でき、入っていってよかったと思えるような青年部を作りあげていきたいと考えています。また経験も浅く至らないところもあるかとは思いますが精一杯頑張っていきますのでよろしくお願ひ致します。

**総括幹事 織田 聰**

部長を筆頭に、役員と会員の皆様とのパイプ役として情報を発信していきます。皆様にとって明るい架け橋となるよう、頑張りますのでよろしくお願ひ致します。一つ、お約束。返信は必ずしょ。返信があるととっても嬉しいです。

新役員 ご挨拶

部長 矢口 周一郎**幹事 中村 雅代**

幹事をさせていただくこととなりました。矢口部長のもと微力ながらお手伝いさせていただきます。たくさんの学びを得たいと思います。皆様、よろしくお願ひ致します。

**幹事 谷内 舞**

この度幹事の任に就くことになりました。広報での経験を活かし、皆様の活動をサポートできれば幸いです。青年部活動がより豊かに広がりのあるものとなるよう努めたいと思います。よろしくお願ひ致します。

**幹事 吉橋 慶祐**

今期から幹事をさせていただくことになりました。めまぐるしい今の時代に見合った青年部活動とは何なのか、微力ながら今後の青年部の一助になれるよう頑張っていこうと思います。

**幹事 (会計) 大倉 奈美**

前期に引き続き、会計を務めさせていただきます。至らないところも多々あるかと思いますが裏方として青年部活動に貢献して参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。



いろいろな事を学ばせていただきながら務めさせていただきます。至らぬ点もあるかと思いますがよろしくお願ひ致します。

**監事 加納聰子**

監事の役割は青年部会計及び会務執行状況の監査です。青年部の皆様と関わることができて楽しめます。「修練・奉仕・友情」の三信条の基、楽しく有意義な活動を期待しております。

**監事 新谷 知恵**

この度、監事をさせていただくことになりました。今まで青年部に携わってきたことを糧に監査業務を全うできるよう努力致します。青年部でのご縁に感謝し、皆様が充実した活動ができるようお手伝いさせていただきますので、よろしくお願ひ致します。

**総務委員長 佐竹 美香**

この度、総務委員長をさせていただくことになりました。こういった経験をさせていただけることに感謝しております。でも自分自身、細やかな作業やデスクワークが苦手なので大きな不安を感じております。どうかお力を貸してください。



子どもたちとのふれあいを通して、お茶の魅力をみなさんと共有できたらと思います。会員のみなさんもお客様も、参加者全員が楽しめる行事づくりを目指します。どうぞご指導・ご協力の程、よろしくお願ひ致します。



不慣れな為、至らぬ点が多くあると思いますが、奉仕・地域交流委員として地域の皆様とのふれあいを大切にし、楽しく活動していきたいと思っております。二年間どうぞよろしくお願ひ致します。

**教養委員長 林 寛子**

皆様のご指導をいただきながら、会員全員が楽しくつながっていくような企画を作りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

**茶会委員長 藤井 梢**

これまで青年部活動にあまり参加できずおりましたが、今期は委員長を務めさせていただくこととなりました。何分不慣れですので、皆さんのお力を借りしながら、楽しい委員会活動となるよう尽力したいと思います。

**広報委員長 谷内 純世**

行事に参加された方にはその時の思いや活動を思い出す日誌として、参加されてない方にはその雰囲気を少しでも共感していただけるよう、広報委員の皆さんとお茶ログを制作いたします。どうぞよろしくお願ひ致します。

北陸信越ブロック新役員紹介

北陸信越ブロックは、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県で構成されています。

平成29・30年度、石川青年部からは4名が役員として活躍されています。

ブロック長 吉田 美々 副ブロック長 宮崎 匠
副幹事長 川中 隆士 会計 河井 利浩

北陸信越ブロック第7期研修チーム報告

研修チーム員：田中 絵里、中嶋 美香子、藤井 梢、
谷内 純世、山本 さやか

第4回研修会：4月23日～24日（長野）

第5回研修会：7月2日～3日（福井）

第6回研修会：9月10日～11日（石川）

第7回研修会：11月5日～6日（福井）

研修チームを終えて 藤井 梢

紅葉の鮮やかな季節、福井にて第7期研修チームの修了式が行われました。

卒業茶会では、ブロック役員の皆様や研修で講師をしてくださった方々をお招きし、二年間の感謝をお伝えするため、茶席・点心・懇親会チームに分かれ数ヶ月かけて準備をしました。

県外の方々との準備は難しさもありましたが、最後には全員でお運びをし、一体感を味わう茶会となりました。

最後に、機会を与えてくださった方々、そして支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

北陸信越ブロック第8期研修チーム

加納 明里、南代 香織、林 寛子、村井 由佳

平成29年度上半期行事予定

◆平成29年度石川青年部総会	1月29日(日)金沢勤労者プラザ
◇白山茶会	2月 5日(日)白山比咩神社
◆銀座の金沢呈茶	2月19日(日)キラリト ギンザ6階 dining gallery銀座の金沢
◇第73回金沢市工芸展呈茶	3月 1日(水)～6日(月)めいてつエムザ
◆教養講座	4月23日(日)
◇わんぱくフェスティバル	5月 5日(金)いしかわ子ども交流センター
◆のと里山空港呈茶	5月のと里山空港
◇会員茶会	5月
◆宮崎寒雞ふる里茶会	6月18日(日)
◇子どもお茶を楽しむつどい	6月18日(日)いしかわ子ども交流センター
◆のと里山空港呈茶	7月 9日(日)のと里山空港
◇竹渓会	7月

※行事の日程、内容は変更になることがあります。

編集後記

最後の編集後記となりました。改めて寄稿くださった皆様、編集にご協力くださった皆様方に感謝致します。なにもわからず、右往左往する中で「つながっていくこと」の大切さを実感しました。広報を離れましても、一期一会を心に精進していきたいと思います。ありがとうございました。

石川青年部
新入会員募集中！

「修練」「奉仕」「友情」が活動の柱

青年部には

- ・目標に向かって努力する楽しさがあります。
- ・それを達成したときに共に喜び合える仲間がいます。
- ・新たな視点でお茶との関わりをもってみませんか。
- ・新しい出会いが、あなたを待っています。

☆青年部ならではの行事は、
楽しさと驚きがいっぱい!!
思った以上に楽しいですよ。

☆いろんな人と知り合える良さがあります。
初めての参加でもみんな仲良しです。

☆個人では経験が出来ない、作り上げてい
く楽しさや達成感があります。

☆今だから経験出来る！
是非参加をお進めします。



入会案内

【入会資格】

50歳までの裏千家茶道愛好者の方。

【入会方法】

推薦者（淡交会の正副支部長・支部顧問、終身正会員以上の教授者、学校茶道指導者いずれかの推薦を得てください。）を通じて、青年部の連絡事務所へ申し出ます。裏千家ホームページからも申し込みれます。（<http://www.urasenke.or.jp/>）

【年会費】

25歳までは1,000円。

26歳以上は3,000円。

発行責任者：茶道裏千家淡交会 石川青年部
部長 川中 隆士

編集責任者：広報委員長 谷内 舞

広報委員：河井利浩、北出久美子、
楠尚子、酒井典美、
戸出大輔、中田美沙、
宮崎匠、盛田昌太、
谷内純世、山岸里衣、
吉田美々、和角陽子

茶道裏千家淡交会青年部
北陸信越ブロックホームページ

URL <http://www.hokurikushinetstu-seinenbu.org/>

「H27.28青年部紹介」に
各青年部の紹介ページが
あります。



谷内 舞